

ライブラリー

散 歩 道

今月のテーマ

旅

—人生を豊かに！—



分類番号 6107 ア

「東京コリアン純情日記」

安里

総合法令出版

1989 年韓国政府の国外旅行の自由化措置によって私費留学した世代の著者。マスコミや映画などを通して、また自らの日本での生活体験、特に女性の目から見た日本と韓国とのちがいや共感できることを描いていておもしろい。

儒教的な因習が根強く残っている男性優位の韓国社会において女性も教育や文化の面で自己啓発の情報が広まってきていることなども目に留まる。

反日感情が強調される歴史的な認識は少なくなってきた、互いの大衆文化の交流は、国境を越え、友好を深めてきている。著者自らも日韓マンガ、映画の研究から、新しい関係の発見、東京コリアンの目が新鮮です。(I. M.)

分類番号 2113 ヤ

「バリアフリー温泉で家族旅行」

一高齢者でも、車いすでも、カラダに不自由を感じていても、行ける温泉はこんなにあります。一

山崎まゆみ

昭文社

本書の中の温泉宿は「どんな状態の方にも温泉に入って欲しい…」という、宿の主人・女将の体の不自由な方を受け入れる気持ちがある温泉宿ばかりです。

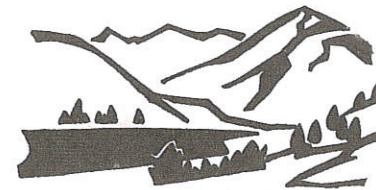
バリア表記や、バリアフリー表記だけでは表現しきれない「良心」がある温泉宿です。

実の妹様を介護され亡くされた著者は、「あの頃こんな所を知っていたら連れて来れたのに、もっと色んな所に連れて行ってあげたかった…」と話されます。

おじいちゃんおばあちゃんを囲んで、3 世代、4 世代の家族旅行ができ、世代を超えて楽しめるのは、温泉宿なのです。「気持ちいいね…」「家族の笑顔が見られるから、それがもっと嬉しいね…」と介護される人も介護する人もみんな笑顔になれるのが、バリアフリー温泉なのだと思います。

本を通して一人でも多くの方が、そんな旅が出来、温泉で笑顔になれる事を願っています。(K. M.)

—それぞれの旅—



分類番号 2113 キ

「それでも私は旅に出る」

—チマ・チョゴリの日本人、世界へ—

金 纓

kim young

岩波書店

この本は著者が旅を通して人生観を語るエッセイ集です。著者は韓国の詩人・文学者として著名な金素雲を父とし、日本人の牧師澤正彦との結婚によるさまざまな事情で日本に帰化した女性の牧師です。夫と共に牧師館を運営し二人の娘も授かりますが夫はまだ四十代で死去、三十代の筆者は牧師の仕事の続けながら娘達を育てます。そして二人を独立させた後、念願の旅“五大大陸を歩く”を実行するのです。リュック一つを背負い安い宿安い交通手段を見つけながらの旅、それも2年、3年という長い旅です。途中の様子はすべて手紙で娘達、知人達へ発信し続け、小さな村小さな町の路地裏などもすみずみまで歩きます。山に登り、海にもぐり、好奇心は留まることを知りません。なぜ、そんな大変な旅をするのかと聞かれると「さあね、旅がしたいから」と答えるのです。生きている中に少しでも多くの地域を自分の足でたどりたいとの思いで異文化、人々と出会います。最後はドイツの小さな村オーバーアマガウで十年に一度村人だけで運営上演されるイエスの受難と復活の劇を観るところです。著者はガンを抱えながら旅を続けました。そして「海外の旅」は終わっても「生きる旅」はこれからも続く、結局私達は最後まで旅人として生きるのだと書いています。日本の古典「方丈記」の鴨長明、「奥の細道」の松尾芭蕉を思い浮かべました。どちらにも“時の流れ一旅に生きる一人生”があります。心打たれるエッセイ集です、ぜひ読んでみてください。(W. T.)



分類番号 3207 サ

「最新 アメリカ留学」

—留学ビザからH1Bビザ取得まで—

富田有吾+MAINICHI International, Inc.
KTC中央出版

最近では海外留学は珍しくなくなりました。それでも著者は、留学ビザの申請が却下されるなどのケースが多くあると言います。留学経験と米国弁護士としての法律知識を中心に、留学に役立つ情報を法律の知識の無い人にも分かりやすくアドバイスしています。アメリカで就職するには就労ビザが必要になります。就労できるビザには、永住権と非永住者就労ビザがありますが、一般的にはまず非移民就労ビザを取得します。一言で就労ビザといっても何種類もあることに驚きます。

留学意外にも普通に海外旅行をする人たちが沢山いらっしゃいます。パスポートを取得し、個人旅行や団体旅行に出かけ、楽しい思い出を作りたいですね。出かけられなくても話を聞いたり本を読んだりすると旅行した気分になると思いました。

(T. Y.)

分類番号 5101 モ

「沈黙をやぶって」

森田ゆり

築地書館

人生は旅である。しかし、その旅をわかってくれる人はいない。まして、悲劇をわかってくれる人はいない。しかし、大切なのは自分の人生にしっかりと向きあうこと。自分の悲劇を直視すること。

この本には子ども時代に性暴力を受けた女性たちの証言がつづられている。しかし、私たちの旅は悲劇の深刻さのコンテストではない。それぞれが自分の人生と、人生の悲劇と向きあいそれを語る。そしてそれが自分の旅の拠りどころとなり意味となる。

この本の初版発行は1992年。今の状況とは違うかもしれない。ページは300ページ弱。ふつうの300ページの本を読むより数倍時間がかかった。正直いって読むのがしんどかった。この女性を傷つけたのは私かもしれないという“思い”を持って読んだ。この本を人々が読むことによって、特に男性が読むことによって社会が変わることを望む。(N. K.)

☆図書室から本の紹介をします☆

番号	書 名	著 者 名	出 版 社	分 類
1	いわさきちひろ 子どもへの愛に生きて	松本猛	講談社	1203 マ
2	ぼくは 13 歳、任務は自爆テロ。 テロと紛争をなくすために必要なこと	永井陽右	合同出版	2108 ナ
3	君たちはどう生きるか	吉野源三郎	マガジンハウス	2110 ヨ
4	種子が消えればあなたも消える 共有か独占か	西川芳昭	コモンズ	2114 ニ
5	エキタス 生活苦しいヤツ声あげろ	エキタス 今野晴貴	かもがわ出版	2201 エ
6	「慰安婦」問題を子どもにどう教えるか	平井美津子	高文研	3208 ヒ
7	70 歳、はじめての男独り暮らし	西田輝夫	幻冬舎	4101 ニ
8	おひとりさま VS. ひとりの哲学	山折哲雄 上野千鶴子	朝日新聞出版	4101 ヤ
9	泣きかたをわすれていた	落合恵子	河出書房新社	6102 オ
10	いのち	瀬戸内寂聴	講談社	6102 セ

利 用 ガ イ ド

◎利用時間

9:00~20:00

(休館日前日 9:00~17:00)

◎貸出冊数

本 5冊 15日以内

ビデオ 3本 8日以内

※どなたでも無料でご利用できます。

※図書室内での飲食、携帯電話
の使用はご遠慮ください。

編集後記

山々が紅葉し、深まる秋と
思っていましたら、もう初冠雪の便り
です。先日、宮城県の松島で開か
れた東北のアカーディオン愛好者
たちの演奏会に行ってきました。
グループや個人での演奏プログラ
ムの中に、視覚障害をお持ちのご
夫婦が登場されました。お二人は
二曲を見事に演奏され、会場は大
きな感動に包まれました。私にと
っても心豊かな体験となりました。
た。そして、安心・安全なバリア
フリーでも活躍の場が増えてほし
いと切に思いました。
今年も残り少なくなりましたが、
お元気にお過ごしください。

発行者：公益財団法人福島県青少年育成・男女共生推進機構 福島県男女共生センター図書室だより作成ボランティア

図書室へのお問い合わせは

〒964-0904 二本松市郭内一丁目 196-1

福島県男女共生センター「女と男の未来館」 TEL 0243-23-8308 (図書室直通)

福島県男女共生センター図書室だより

第 72 号
2019. 3. 20

ライブラリー

散 歩 道

今月のテーマ

人生を豊かに

—お薦めの一冊—

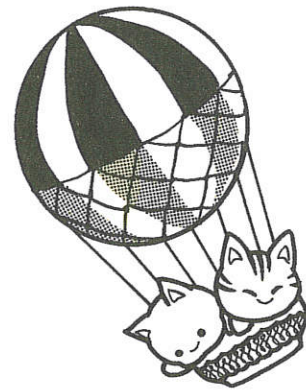


「人生の気品」

草笛光子他 新日本出版社

題名にひかれて手に取った一冊です。この本は草笛光子さんを含む 15 人の著名人に対して行われたインタビュー集です。俳優、画家、作家、その他いろいろなジャンルで活躍する方達に、それぞれの仕事・人生を語ってもらっています。華やかな活動の影にある苦労や悩み、それを乗り越える為の努力などが、記者の質問によって語られています。ああ此の方にこんなことがあったんだと、思いがけないエピソードも語られています。自分らしく生きることそのものが、たとえ平凡であっても気品のある人生なのだと励まされているように感じました。インタビューに共通しているのは“戦争と平和の思い”を方ってもらふことのようにです。同じ世代として共感されるものも多くありました。皆様はいかがでしょうか。

(W. T.)



「20 代に女がしておくべきこと」

下重暁子 大和出版

20 代からに限らず、どの年代にも通じることが多いと感じながら読みました。目に留まったのは「すぐに役に立たないものが、あなたを磨く」でした。「カルチャー的なもの、それは自分の人間性を深めるためのもの。役に立つのか立たないのか分かりにくい、今の世の中、実はこの方が大切である」と、目先の利益や得になるかどうかではなく、物を見る目、考える力をつけることなのだと思います。「自分で考える習慣をつけることは、自分の一生を大切にすることができる」とも語っています。

仕事や子育てに追われ、じっくり自分の時間を持てない時こそ、時間を作る努力は大切にしたいですね。仕事と遊びのメリハリをつけ、やりたいことができる、いつまでも健康である、そんな幸せな時を過ごして行きたいと思いました。

(T. Y.)

「生命の不思議」

柳澤桂子 NHK 出版

柳澤桂子さんをはじめて知ったのは、NHK の「ドキュメント日本」で放送された「いのち再び」という番組でした。最先端の生命科学者として活躍していた彼女が、病名すらわからない難病になり、厳しい闘病生活を送るなかで奇跡的に良くきく薬にめぐりあい研究を続けていく姿を追っていました。激痛に悩みながら、生命のなぞ、遺伝の不思議などを、少々ややこしい部分もありますが、語っています。

彼女の本は外にも多くあり、いのちの誕生の神秘や、放射能はなぜ怖いのかとか、「考えて！」と呼びかけているようです。(A. K.)



「北欧に学ぶ小さなフェミニストの本」

サッサ・ブーレグレン/作 枇谷玲子/訳 岩崎書店

1951 年生まれの作者は「10 歳からの民主主義レッスン」など多くの児童書を発表しています。民主主義と平等について子どもの目線から「変だな？」をヒントに一参政権の無い子どもがどうやって社会に力を及ぼすことができるか—など提起しています。

この物語はスウェーデンの 10 歳の女の子エッパのある気づきから始まります。男女平等の先進国北欧スウェーデンからのメッセージです。フェミニズムとは男女がともにいたわり、思いやり、仲よく生きていくにはどうしたらいいか考え、行動すること・・・。

先進国であるスウェーデン、ノルウェイ、フランス、イギリスなど女性の地位向上に向けて話し合い、力を合わせてきた女性たち、政治のリーダー、またノーベル平和賞に貢献した女性たちなども載っています。

スウェーデンの女性は 1921 年に選挙権を得て、5 人の女性議員が誕生していました。日本の女性が声をあげ、努力し、ようやく選挙権を得たのは 1946 年（昭和 21 年）になってからでした。ありのままに自分らしく、自由に生きるアイデアを考えて！と訳者が結んでいます。(I. M.)

「人生の気品」

草笛光子ほか 新日本出版社

「人生の気品」は、赤旗日曜日版のシリーズ「この人に聞きたい」を、新日本出版社が編集・出版したものです。

2016 年に刊行した「人生の流儀」の続編にあたります。俳優、作家、写真家、映画監督、漫画家、画家、ノーベル賞物理学者と多方面にわたる方に仕事と人生をたっぷり語ってもらうロングインタビューです。華やかに活躍されているかげの苦労や苦悩それを乗り越える努力など、また、戦争と平和への思いを語っていただいております。

トップバッターは、女優の草笛光子さん、70 代でも 80 代でもいつまでたっても人生の“新人”なのではないでしょうか。いつだって転機、「新しく出発だわ」と思っています、という言葉に心打たれました。

皆様は、どなたの、どんな言葉に心引かれるでしょうか。明日の力、あなたが湧いてくる「人生の応援歌」となることを願っています。(K. M.)



「家族収容所」—愛がなくても妻を続けるために—

信田さよ子 講談社

生きる上で、大切なことは何かと考える。それは、自分の人生を「自覚」して生きるということだと思う。では、「自覚」するためには、どうすればいいのか。それは、「知識」を身につけることだと思う。本を読み、人と議論し、新聞・雑誌に目を通し、自分の意見を発する。批判されたなら、自分が正しいと思う考え・思想を取り入れ、自分の生き方を鍛え上げていく。自分が生きる時の「拠り所」を確立していく。

例えば「結婚」について、女性も男性もほとんど考えていないと思う。でも、これだけ大きな問題について「自覚」的に考えてみるべきだと思う。そこには「幸福」に生きている人が、ほとんどいない世界なのだから。

この本は女性の立場で書かれている。愛や性のない時、女性はどうするのか。別れる、という方法もあるが、現実的には難しい。それでは、どうするのかということが、書いてあります。(N. K.)

☆図書室から本の紹介をします☆

番号	書名	著者名	出版社	分類
1	知って役立つ！家族の法律 相続・遺言・親子関係・成年後見	長橋晴男 浅野則明/監修	クリエイツかもがわ	2104 ナ
2	ママは殺人犯じゃない 冤罪・東住吉事件	青木恵子 里見繁	インパクト出版会	2106 ア
3	生きていくあなたへ 105歳どうしても遺したかった言葉	日野原重明	幻冬舎	2110 ヒ
4	おかげさまで、注文の多い笹餅屋です 笹採りも製粉も こしあんも。年5万個をひとりで作る90歳の人生	桑田ミサオ	小学館	2205 ク
5	母娘問題 オトナの親子 2	おぐらなおみ 読売新聞生活部 発言小町	中央公論新社	3203 オ2
6	子どもと一緒に身につける！ ラクして時短の 「そうじワザ」76 タオル1本洗剤3つからスタート	新津春子	小学館	4201 ニ
7	お料理1年生 the 基本 この1冊で、「おいしい！」のコツを完全マスター		主婦の友社	4203 オ
8	わたしを生きる知恵 80歳のフェミニストカウンセラーからあなたへ	河野貴代美	三一書房	5101 カ
9	みすゞと雅輔	松本侑子	新潮社	6102 マ
10	戦禍に生きた演劇人たち 演出家・八田元夫と「桜隊」の悲劇	堀川恵子	講談社	6108 ホ

利用ガイド

◎利用時間

9:00~20:00

(休館日前日9:00~17:00)

◎貸出冊数

本 5冊 15日以内

ビデオ 3本 8日以内

※どなたでも無料でご利用できます。

※図書室内での飲食、携帯電話
の使用はご遠慮ください。

編集後記

二〇〇一年の一月から散歩道の活動が始まりました。七、八名のメンバーが各自の想いで、毎回選んだ本の紹介をしてきました。編集後記もその時々、の世相を映しています。二〇〇一年四月二〇日発行の第四〇号には、東日本大震災で同級生を失ったことが書かれていました。次の七三号「散歩道」をお届けする時は、新しい元号になっていきます。これからも、多くの方に本を手にとり、楽しんでいただけるよう努めたいと思います。よろしくお願ひします。

発行者：公益財団法人福島県青少年育成・男女共生推進機構 福島県男女共生センター図書室だより作成ボランティア

図書室へのお問い合わせは

〒964-0904 二本松市郭内一丁目196-1

福島県男女共生センター「女と男の未来館」 TEL 0243-23-8308 (図書室直通)

福島県男女共生センター図書室だより

第 73 号
2019. 6. 20

ライブラリー

散 歩 道

今月のテーマ

人生を豊かにⅡ

—お薦めの一冊—



分類番号 6108 シ

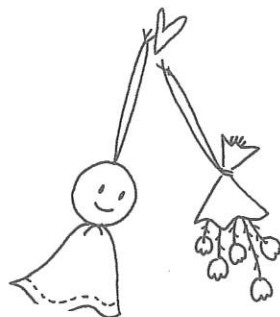
「ぼくを探しに」

シルヴァスタイン／作・絵 倉橋由美子／訳
講談社

「ぼくを探して」の原題は「THE MISSING PIECE」です。サブテーマ(?)は「だめな人とだめでない人のために」1977 年が初版。

何かが足りないと思う「ぼく」は探す部分が欠けている丸を単純な線画で表わしていて、足りないものは、あれか、これかと探して、探して、とうとう見つけ、幸せになった「ぼく」。そして、この本はここからです。見つけたものを手ばなして、また楽しそうに「ぼく」は何かを探しにいくのです。

絵本といえば絵本ですが、生きていく時々思い出しては見ていきたい本です。 (A. K.)



分類番号 2113 ヨ

「吉行和子、富士真奈美おんなふたり奥の細道迷い道」

吉行和子 富士真奈美 集英社インターナショナル

「私たちはほんの少しだけとてもぴったりくる同じ感覚を持ち合わせていると思うが、あとはまるで反対(せっかちとのんびり)だ。それが面白く興味が湧いてくる…」と語っている二人。東京中を吟行して出版した「東京俳句散歩」から十数年を経て出されたのがこの本です。

あこがれの松尾芭蕉の「奥の細道」を辿って訪れた各地で芭蕉の句や俳人たちの句を想い、自分たち(この二人)もその時々のお情景を詠んでいます。二人の俳号は「窓鳥」(まどからす)…吉行和子、「袈去」(きんきょ)…富士真奈美。

「松島の月に添い寝の一夜かな」…………窓鳥

「松島や海苔漁の景整然なり」…………袈去

(東日本大震災の被災地 松島・石巻に思う)

第三・四章には二人の自選句集が載っています。また後半には出会った人たちとの思い出話や女優としての人生観、俳句を詠む楽しさが語られていて、読者にも「俳句を作ってみようかな?」という気持ちにさせる誘いの一冊になるかも… (I. M.)

「豊かさ」とは、「幸せ」とは……それぞれ思うことはいろいろです。私には私の思う「豊かさ、幸せ」がありますが、人生は一度、あともどり無しです。でも、「本」から「豊かさ」を考えたり、教えられることがあるのではないかと。今回のテーマを選びました。

間もなく、入梅になり、しっとりとした緑の頃を迎えると思います!

皆様それぞれの本の世界をお楽しみください。

分類番号 4101 ホ

「頭がいい人、悪い人の老後習慣」

保坂隆 朝日新聞出版

頭がいい人というのは、単に計算ができる、英語が話せる、話がうまい人ということではないらしい。毎日を楽しく、老後も楽しく暮すことが出来る人のことを言うのではないかと読んで思った。

年齢を重ねた人が、普段の生活でやりがちな「よろしくないこと」を例に、「どうしてよくないのか」「どうしたらよいのか」に気づき、楽しく毎日を過ごすための賢い考え方、やり方が沢山載っています。

例えば、よくあるのが、「もの忘れを年のせいにする」。年を重ねると記憶力が低下するのはしかたがない、老化だからと諦めてしまっているものだろうか。著者は人間の記憶力は訓練によって維持することが出来るという。「メモはグッド、ノートはベター。ではベストは?」と投げかけている。メモをするのはよいが、そのメモを忘れることがある。そのため、メモよりはノートに書き、バッグに入れて持ち歩くとよい。しかし、そのバッグではなく別のバッグを持って出かける時に、ノートを入れ替えるのを忘れてしまうことがある。確かにメモしたから忘れない、ノートに書いたから安心だと自分でも思っているところがある。

ではどうしたらよいのだろうか? ポイントは「書き込んだままにしない、メモやノートを見直す習慣をつけること、書き込み忘れた情報があれば、その時に書き加える」。更に「目で読むだけでなく、声に出して詠むと、耳も口も使って記憶することになる」。なるほど……。書く、見る、声に出すことで、脳にしっかりメモすることが出来るのだろうと思った。 (T. Y.)

分類番号 2109 コ

「こころの手をつなごうえー」

—子どもが考える子どもの人権

赤川次郎 監修
アムネスティ・インターナショナル日本編 コモンズ

本書は「子どもが主役!」そんな思いで、開催した作文コンクールの入選作品が一冊の本となったものです。いじめのこと、虐待のこと、世界中のなかまたちのことなど、作文は誤字以外できるだけ修正を入れずに、そのまま掲載されております。

子どもたちは、自分の頭で考え人権を守ることのできる「主役」なのです。世界を変える担い手です。すべての人が人間らしく生きられる世界を創り出すそんな子どもたちのパワーを本書では感じて頂けるとと思います。

作文コンクールの審査員には、赤川次郎さん、石坂啓さん、落合恵子さん、イーデス・ハンソンさんがあたっています。審査員の方の座談会のユーモアあふれた鋭いコメントも読んでいただければと思います。 (K. M.)



分類番号 6102 ア

「わたし、定時で帰ります。」

朱野帰子 新潮社

新緑がキラキラ輝く季節、「新卒採用・中途採用ともに売り手市場としての傾向が強い」などの記事が目につく。優秀な人材を確保するために企業のアピール競争が激化しているらしい。社員を大切にすること、働き方が柔軟な先進企業と魅力的な言葉が躍っている。

内閣が働き方改革の実施を宣言したが、ワークライフバランスの実態はどうなのだろうか?と思いを巡らしていた時に会った著書である。題名どおり定時で帰ることをモットーにしている東山結衣が主人公、ソフトウェア会社のディレクターである。それぞれ強烈な個性を持つ上司やプロジェクトの同僚たちとの人間関係が面白い展開をみせてくれる。会社全体を巻き込んで奮闘するワーキングウーマンの働き方改革に引き込まれる。

働くとは?仕事とは?生活を楽しむとは?本当の幸せはどこに?立ち止まって考えた一冊である。 (S. S.)

☆図書室から本の紹介をします☆

番号	書名	著者名	出版社	分類
1	しゃべり尽くそう！私たちの新フェミニズム	望月衣塑子	梨の木舎	1101 シ
2	百年の女『婦人公論』が見た大正、昭和、平成	酒井順子	中央公論新社	1201 サ
3	朝ドラには働く女子の本音が詰まってる	矢部万紀子	筑摩書房	2202 ヤ
4	定年が楽しみになる！オヤジの地域デビュー	清水孝幸	東京新聞	4101 シ
5	刑務所しか居場所がない人たち 学校では教えてくれない、障害と犯罪の話	山本譲司	大月書店	4103 ヤ
6	お墓、どうしますか？変容する家族のあり方	米澤結	ディスカヴァー・ トゥエンティワン	4206 ヨ
7	ほどほど快適生活百科	群ようこ	集英社	6102 ム
8	選んだ孤独はよい孤独	山内マリコ	河出書房新社	6102 ヤ
9	たてがみを捨てたライオンたち	白岩玄	集英社	6102 シ
10	ともだちってどんなひと？	赤木かん子	埼玉福祉会	6108 ア

利 用 ガ イ ド

◎利用時間

9:00~20:00

(休館日前日 9:00~17:00)

◎貸出冊数

本 5冊 15日以内

ビデオ 3本 8日以内

※どなたでも無料でご利用できます。

※図書室内での飲食、携帯電話
の使用はご遠慮ください。

編集後記

五月一日に天皇陛下の御退位および皇太子殿下の御即位に伴い元号も令和と改元されました。令和初の国賓としてのトランプ大統領の来日では、皇室外交も通訳なしという新しいスタイルが話題となりました。これから令和の時代はどのように変わっていくのでしょうか。散歩道でも、新しい令和の時代をより豊かにするには、という思いで一冊を選びました。まだ五月というのに、真夏が続く陽気ですが、たまにはのんびり本を読んで頂ければと思います。

発行者：公益財団法人福島県青少年育成・男女共生推進機構 福島県男女共生センター図書室だより作成グループ

図書室へのお問い合わせは

〒964-0904 二本松市郭内一丁目 196-1

福島県男女共生センター「女と男の未来館」 TEL 0243-23-8308 (図書室直通)

福島県男女共生センター図書室だより

第 74 号
2019. 9. 20

ライブラリー

散 歩 道

今月のテーマ

ヤングコーナー紹介

—お薦めの本—



分類番号 J 2105 ハ

「お金さえあればいい？」～子どもと考える経済のはなし～

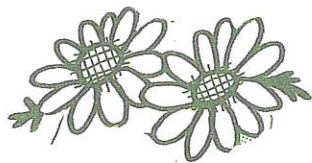
浜 矩子 クレヨンハウス

「経済はむずかしい」、と思っている子どもたちへ、そして「お金は何のためにあるのか」、など子どもに伝えたい著者の熱意を感じました。

小学生でも中学生でもお店で買ったりすれば、それが経済活動になりますが、そこにはひととひとの出会いが生まれます。出会いを通じてお互いを幸せにするのも経済活動と言えます。

それでは、お金は何のためにあるのでしょうか、それは物を交換するためにあるのです。しかし、主役は人であり、お金は脇役・手段です。つまり、お金はひととひとの関係を取りもつものとして大切な役割を果たしているのです。

また、お金は「目的のために使う手段」であって「目的そのもの」ではないとも言えるでしょう。お金がたくさんあるからといって、しあわせになれるとは限らないとも言っています。お金に振り回されず、大切な目的のためにお金を貯める・使う、誰かを喜ばせるためにお金を貯める・使うことが大切であると感じました。(T. Y.)



分類番号 2104 テ

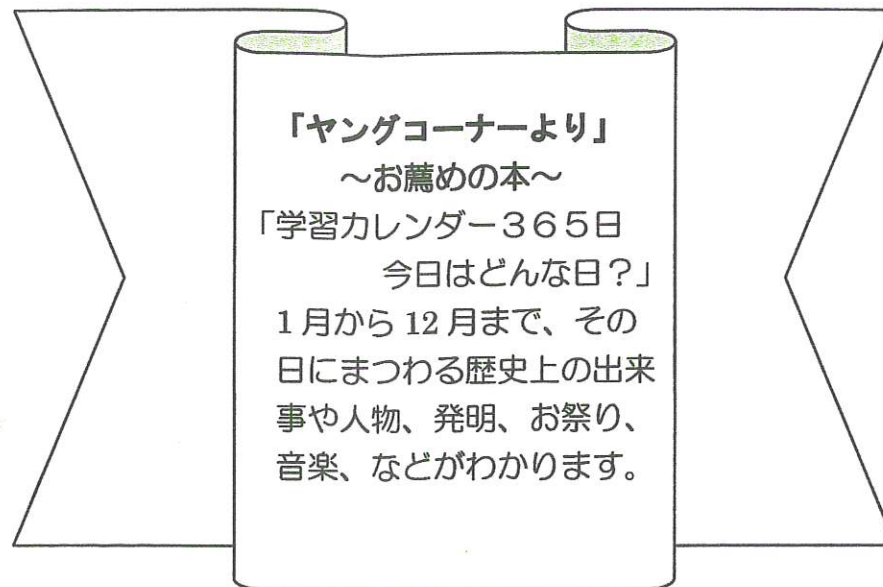
「手塚マンガで憲法九条を読む」

手塚 治虫 解説/小森陽一 子どもの未来社

1945年8月15日の太平洋戦争敗戦以来、わが国は、直接戦争のない、世界でもまれな国です。朝鮮戦争、ベトナム戦争とかかわりのある戦いはありましたが、日本は憲法九条に守られて、繁栄し続け経済大国になりました。手塚治虫は、17歳で敗戦を迎えた戦争を知る世代です。どんどん「戦い」から離れていく社会を見てこの本を書いたのだと思いました。ブラックジャックや、アトムを通して、訴えているのです。戦争の本質はこうだよ、九条の下で生きてきたから、今の日本があるんだよ…。

憲法の前文も、きちんと学校で教えられていないのではないのでしょうか。現代史特に戦後の歴史はかけ足です。受験には、何行かの知識で足りるとさえ思えます。

今、世の中は平和。事件もテロもあるけれど、平和です。憲法に守られている自覚は薄いけど、確かに守られているよと、手塚治虫の想いを聞いてください。(A. K.)



分類番号 J 5201 ナ

「スカートはかなきゃダメですか？」～ジャージで学校～

名取寛人 理論社

本の見返し部に「世界的に有名な男性だけのバレエ団で活躍した唯一の日本人。名取寛人が語る、女として生まれて男になるまでと、夢の叶え方。」の文字、性同一性障害の著者がこの本を通してカミングアウトする。小学校ではずっと半ズボンで少年のような少女時代を過ごす。中学校ではジャージで通学、器械体操に出会い、特待生で高校へ。思春期の体と心の葛藤もあり、インターハイの夢破れてアクションスターから水商売、ショーパブで踊りに出会いダンサーへ、そしてニューヨークでバレエと出会った。著者の悩みながら挑戦し続ける「頑張る教」の姿が運命を呼び寄せる。本を書くことで、自分自身のありのままの姿や悩みを受け入れるのは、自分を受け入れることだと気付く。人生の中で出あった人たちや様々な経験を感謝や尊重の気持ちで受け止めている生き方に感動した一冊である。(S. S.)



分類番号 6108 ハ

「私のスポットライト」

林真理子 ポプラ社

主人公は容姿や学校の成績、家の経済事情など同年齢のいとこの女の子と比較しがちで差を感じている中学2年の女の子「さき」。

仲間同士でいくつかのグループを作っているクラスの中ではできるだけ地味に、目立たないように日々学校生活を送っている。そんなある日、学園祭の出し物のクラス劇で「いじめ」をテーマにした劇の主演を押しつけられてしまいます。悩みながらもクラスのメンバーがそれぞれの気持ちを抑制しながら、工夫を持ち寄り、仕上げていく…。それをきっかけに「女優になりたい!」と。スポットライトが当たるところは学校の中ではない? 思春期の女の子たちの揺れる心が…。(I. M.)



分類番号 J 4207 ハ

「わくわく ときどき リサイクルあそび」

早坂忠之・小宮山洋夫 岩崎書店

幼稚園・小学校の子どもさんが、自分で作って遊べるものばかりを紹介しています。家庭にあるものを利用して、つまりリサイクルで楽しく遊べるアイデア集です。

材料は、牛乳パック・折り紙・空き缶・ペットボトル・新聞紙・ダンボール・紙皿・糸・プラスチックトレイ・ガムテープ・ストロー・ビニール袋・砂など身近にあるものを利用します。

例えば、「わなげあそび」は、材料が牛乳パック・色紙・新聞紙・ダンボール・ガムテープなどです。ダンボールの隅などに牛乳パックをガムテープで止めます。牛乳パックは2つ3つ重ねて高さを変えたとおもしろいし、得点も変えられます。輪投げの輪は新聞紙を折って輪にし、セロテープで止めます、更に同じところを色紙で止めると重なりができ丈夫になりますよ。

他には、缶のヨット・ビニール袋の服・新聞紙のボール・魚のモビール・ペットボトルの砂時計・牛乳パックのピョンピョンゲームなど紹介されています、みんなで作って楽しく遊んでみませんか。

(T. Y.)

☆図書室から本の紹介をします☆

番号	書名	著者名	出版社	分類
1	北欧に学ぶ小さなフェミニストの本	サッ・ブー・グ・レーン	岩崎書店	J1101 プ
2	暮らしの物語 女たちの想いで繋ぐ日々の記録	「暮らしの物語」 編集委員会	カリアコミュニケーションズ	1201 ク
3	人生の気品	草笛光子ほか	新日本出版社	2110 ジ
4	多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。	名越康文	ワグネル出版	2110 ジ
5	働く女性ほんとの格差	石塚由紀夫	日本経済新聞 出版社	2202 イ
6	沢村さん家のそろそろごはんですよ	益田ミリ	文芸春秋	3201 マ
7	ルポ児童相談所	大久保真紀	朝日新聞出版	3211 オ
8	選べなかった命 出産前診断の誤診で生まれた子	河合香織	文芸春秋	5103 カ
9	はたらきママとほいくえんちゃん	のびみ／さく	WAVE 出版	6108 ノ
10	その情報、本当ですか？ ネット時代のニュースの読み解き方	塚田祐之	岩波書店	7102 ツ

利 用 ガ イ ド

◎利用時間

9:00~20:00

(休館日 前日 9:00~17:00)

◎貸出冊数

本 5冊 15日以内

ビデオ 3本 8日以内

※どなたでも無料でご利用できます。

※図書室内での飲食、携帯電話
の使用はご遠慮ください。

編集後記

二〇〇一年四月から男女共生センター図書だより作成ボランティアとして二〇一九年七月二号まで、その時々テーマに沿って図書を紹介してきました。

前回の七三号より「図書だより作成ボランティア」から「図書だより作成グループ」と名を変え、活動を続けていくことになりました。今後とも、より多くの人たちに同センターの図書を手に取っていただきたく、図書紹介を続けていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

発行者：公益財団法人福島県青少年育成・男女共生推進機構 福島県男女共生センター図書室だより作成グループ

図書室へのお問い合わせは

〒964-0904 二本松市郭内一丁目 196-1

福島県男女共生センター「女と男の未来館」 Tel 0243-23-8308 (図書室直通)

福島県男女共生センター図書室だより

第 75 号
2019. 12. 20

ライブラリー

散 歩 道

今月のテーマ

子育て応援します

—お薦めの本—



分類番号 3212 イ

「私、生きてていいですか？」

岩館絵里奈

文芸社



ちょっとショッキングなタイトルに目が止まりました。夏休み明けの8月頃から不登校、ひきこもりなど心にストレスをかかえる子どもたちが増えていると言われています。この本の筆者も中学3年生の2学期から学校へ行けなくなってしまった思春期真っただ中の女の子です。

学校生活の集団の中で友人関係の不安や指導する人たちへの不信感など複雑な感情をどう導いていけるのか・・・？

散歩道 74 号に引き続き、心身ともに成長著しい年代の心の叫びを聞いてみたいと思いました。そして心を開き、子どもたち自身で解決の糸口は思い出せるのか？大人からの働きかけは？

一この本を読んでいる時に医師と教育関係者による講演会があることを知りました。そのタイトルは、『生きていてよかったと思える社会に』です。

(I. M.)

分類番号 3206 ワ

「ママのゆるコツ事典」

渡辺のぞみ／著

Boojil／絵

文響社

著者は一人目の子育てをしながら仕事をしてきました。しかし、二人目を出産したのをきっかけに、さまざまな子育ての課題に直面し仕事をやめざるをえない経験を持っています。「頑張ってもどうにもならないことがある」と子育てを通し、身をもって体験した中から、「もっとこうすると楽しく子育てができること」、を具体的な場面を通して紹介しています。

「なんとかなる」ではなく、「なんとかする」ためのコツは、例えば朝の工夫。自分は一食抜くくらい大丈夫でも、子どもにはおなかを満たしエネルギー源になる飲みきりサイズのジュースやヨーグルトを朝用非常食として取り揃えておく。メイクは時間がなければ1か所に絞って、「口紅だけ」「まゆ毛だけ」など「補う箇所」を知っておく。バタバタしているときは、服選びは選んでいる時間がもったいない。定番スタイルや色の系統を制服のように決めておくと大失敗を防げる。「もう5分しかない」ではなく「あと5分ある」と声に出して気分を奮い立たせる、などと前向きになってほしいという気持ちが感じられました。

子育て中はなにかとやる事が沢山あって大変だと思いますが、すべてやろうと思わずに、「これだけは」という優先順位を考えて行動してもよいのではないのでしょうか。

著者である渡辺のぞみさんの応援メッセージを読んでみませんか。

(T. Y.)

分類番号 4201 ジ

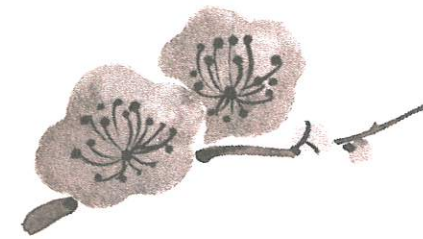
「危険な化学物質から子どもを守る暮らし方」

神聡子

じゃこめてい出版

ふだん何気なく使っている家庭洗剤や芳香剤、ちょっとした食品や衣類まで、それは大丈夫？正しく使っている？と聞かれると、エエッ？どうしてと考えてしまう。この本は当り前に使われている日用品の中の化学物質について使い方の可否を子どもに使った場合という目線で教えてくれる。子どもに使うということは大人にも使うということ、ふだんの生活の中で知ると知らないとの差を教えられた。タイトルの添え書きの家の中を振りカエル・カンガエル・そして生きカエルー。化学的な“生活の知恵”みたいなもので、メモ帳を横に置き必要な部分はチェックして抜き書きして置くのもよいと思う。おすすめしたい実用書である。

(W. T.)



分類番号 J 1101 マ

「わたしは女の子だから」

世界を変える夢をあきらめないこどもたち」

ローズマリー・マカーニー／文

西田佳子／訳

西村書店 東京出版編集部

ネパール、ジンバブエ、カナダ等8つの国の8人の女の子を紹介しています。貧困、紛争、性差別など幼いうちから困難な状況におかれても、希望をもって未来を切り開こうとしている女の子達です。

わたしは女の子だから学校に行けない、みんなの食べ残したもののしか食べられない。でも女の子だからこそ、家族を貧困から救えるはず。

これだけ読むと「どうして！どうやって！」と思いましたが、8人の女の子の話を読んでみてください。豊かで、平和な日本の子ども達にも、子育てにも何か一つは伝わるものがあるように思えます。

同じように、児童労働を強いられ、自由になるため闘って短い一生を終えた「イクバル」、という少年の話を描いた本が図書室にあります、あわせてどうぞ。

(A. K.)

分類番号 2110 イ

「14 歳からの哲学」考えるための教科書

池田晶子

トランスビュー

最近、思春期の子どもたちと話す機会が多くなった。10代の輝く笑顔に見せる若い生命力と真顔になって言葉で表現する彼らの心の成長を感じさせられる。「14歳からの哲学」という著書名にひかれて読み進めてみた。14歳の「君」との対話形式の文面だが、語っている内容は目に見えない観念の世界で興味深く一気に読み終えた。君がこの世に生まれて生きているということ、それがどういうことなのかを考える基本的な考え方から世の中のことへと言葉は続く。本質を考えることの面白さを著しながら、「君だけは本物を見抜ける本物の人間になろう」とエールをおくってくれる。そして最終章の17歳から哲学へと進み、より大きな視野できちんと考えて知ること、「存在の謎」を知りたいという気持ちでここまで辿り着いた。著者と一緒に自分で考える自由を体験できるお勧めの一冊です。

(S. S.)

分類番号 2202 モ

「仕事とわたし、どちらが大事なの？」

森田宏子

文芸春秋企画出版部



著者は、2015年定年退職まで、国連という場所にて仕事をされておりました。

大変だった仕事も含めて、これほどやり甲斐があり、楽しくて仕方がないキャリアの世界の一端をご紹介したい、そんな想いがありながら時間ができたらまず書いてみたいと思ったのは、国連に働きながら三人の子供を育てた体験だった・・・との事です。

仕事の面白さより勝るものは、子供たちの成長を助け見守っていける、幸福感であったと。とはいえ、理想と現実とはちがう。子育ての真っ最中に責任のある仕事をこなし続けるのは、誰であろうと並大抵のことではありません。

仕事とわたし、どちらが大事なの？という時も度々あったと思います。この本は今頑張っていらっしゃるワーキングマザーの方々、またこれから「仕事か家庭か」の選択をするかもしれない若い人たちの励みになれば幸いです。と同時に母さんたち自身の覚悟と仕事場の同僚や上司たちの理解、考え方や日々の態度が変わって行き、女性が存分に仕事と子育てを続けられる日が来る事を望みます。

(K. M.)

☆図書室から本の紹介をします☆

番号	書名	著者名	出版社	分類
1	男性という孤独な存在 なぜ独身が増加し、父親は無力化したのか	橘木俊詔	PHP 研究所	1102 タ
2	貧困を救えない国日本	阿部彩 鈴木大介	PHP 研究所	2106 ア
3	おいしい料理は、すべて旅から教わった	荻野恭子	KADOKAWA	2113 オ
4	マリコ、うまくいくよ	益田ミリ	新潮社	2202 マ
5	息子が人を殺しました 加害者家族の真実	阿部恭子	幻冬舎	3201 ア
6	学校に行きたくない君へ	全国不登校 新聞社/編	ポプラ社	J3210 ゼ
7	子どもの人権をまもるために	木村草太/編 内田良ほか	晶文社	3210 キ
8	#社会保障、はじめました。 高校生・大学生がポジティブに語って見たら、	猪熊律子	SCICUS	4104 イ
9	性の多様性ってなんだろう？	渡辺大輔	平凡社	J5206 ワ
10	いろいろななかぞくのはん	マリ・ホマツ/ぶん 以・アキス/え	少年写真新聞社	6108 ホ

利 用 ガ イ ド

◎利用時間

9:00~20:00

(休館日前日 9:00~17:00)

◎貸出冊数

本 5冊 15日以内

ビデオ 3本 8日以内

※どなたでも無料でご利用できます。

※図書室内での飲食、携帯電話

の使用はご遠慮ください。

編集後記

令和になって約半年、まだその年号に慣れていないこともあり、少しずつ馴染んできているようです。

令和はどんな時代になるのだろう・・・と思うとき、子ども達が大事に育てられ、生きいきと働ける平和な社会であってほしいと思います。

日本やいろいろな国の子ども達の様子を知ることが次の世代を支えるように思えて、今号は本を選びました。読んでいただければ幸いです。

発行者：公益財団法人福島県青少年育成・男女共生推進機構 福島県男女共生センター図書室だより作成グループ

図書室へのお問い合わせは

〒964-0904 二本松市郭内一丁目 196-1

福島県男女共生センター「女と男の未来館」 TEL 0243-23-8308 (図書室直通)

福島県男女共生センター図書室だより

第 76 号
2020. 3. 20

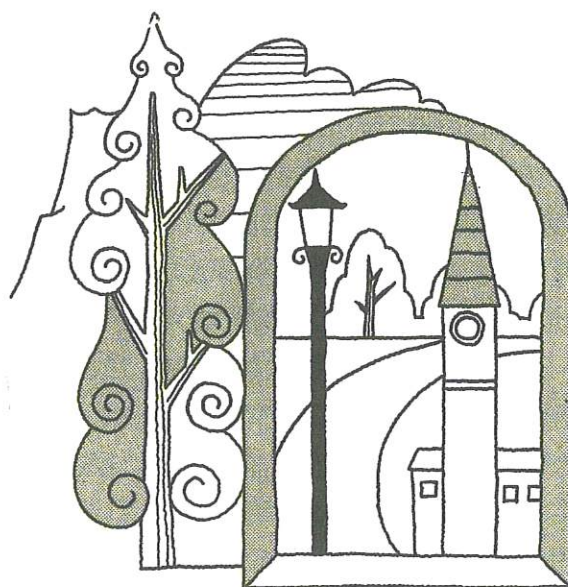
ライブラリー

散 歩 道

今月のテーマ

おすすめのー冊

ー 世界を広げよう ー



分類番号 1202 サ

「核なき世界を追い求めて 光に向かって這っていけ」
サーロー節子 金崎由美 岩波書店

2017 年 12 月の核兵器廃絶国際キャンペーンのノーベル平和賞授賞式で被爆者としてスピーチしたサーロー節子さんの力強い言葉は世界中に感銘を与えました。反核運動にまい進した人生とは・・・？興味がわきます。

1945 年 8 月 6 日広島市に原爆投下。当時女学生だった筆者節子さんは市内で軍事動員作業に従事していました。一瞬の閃光に吹き飛ばされ、友人たちとともにガレキの下に……。その時「あきらめるな、体を動かせ、はっていけ、光が見えるだろう……」と声をかけられました。その声こそ、節子さんの人生を支え続けた言葉だったと後に語っています。

第 1 章の「生いたち」の編から社会の現実と向き合い、自分にできることは？……と問い続けながら行動する習慣が身についたと……。この本のエピローグとなる「次なる明確な目標へ」まで核無き平和への思いを豊かな知識・理論・行動に満ちた文章に引き込まれます。

(I. M.)



分類番号 6102 ナ

「赤毛のアンを探して」
中井貴恵 角川書店

古い本です。1999 年初版ですから 20 年以上も前に出た本です。「赤毛のアンを探して」という書名に思わず手が伸びて本棚から取り出しました。「赤毛のアン」に初めて出会ったのは中学 1 年の時、隣席の友だちにすすめられたのが始まり、以来私の物の感じ方の原点のひとつになりました。この本には、著者の娘が小学校 3 年でアンに夢中になり、プリンス・エドワード島に両親と共にいくことになったいきさつから始まって、それを契機に母親である著者が、いわゆる「自分探し」のきっかけをつかみ、自分の人生を充実させていく経過がさまざまなエピソードを通して記されています、著者が自分を探して行きついたのは？気軽に読んでみると、何か人生の参考にもなり、得るところも多いのではと思って紹介します。「自分探し」という言葉はあまり好きではありませんが、この本が書かれた頃から流行しはじめたのかなあとと思うと懐かしい気分になりました。ちなみに著者の中井貴恵は女優で、往年の名優佐田啓二の娘、「サラメシ」の中井貴一の姉です。

(S. N.)

分類番号 3202 ト

「夫婦ってなんだ？」
トミヤマユキコ 筑摩書房

本書は筑摩書房の PR 誌「ちくま」での連載がもとになっているもので、連載は二年弱、全 18 回に及びました。

夫婦の専門家ではない人間が、夫婦について書くなんで……。でも素人だからこそ、好奇心の赴くまま自由に掘り進めて行けたのかも。そんな気がしている……と著者は語っております。目次をみただけでも「夫婦って親友！？」「ニッポンの未来は老夫婦がつくる、のか！？」「卒婚しようよ」「平成最後の夫婦愛」等々。

ちょっとおもしろそう……いやウチはどうなのだろうか？夫婦とは……？われわれはどう生きるべきか……？夫婦の何たるかなんてわからないし正解もない、こんな夫婦もあるんだなあーと昭和生まれの私は感心しきりでした。

(K. M.)

分類番号 5105 オ

「シニアのための口腔ケア」
岡田弥生 梨の木舎

歯科医として歯科治療を経験した著者は、「あなたにとって行く価値のある歯科医院を早く見つけて、歯を大切にしてほしい」と訴えています。高齢になっても美味しく食べたいと思うのがあたりまえではないでしょうか。飲み込みのメカニズムや安全な嚥下のために丁寧に細かくアドバイスしています。飲み込む時にむせることはありませんか、「むせる」というのは、気管に通じる窓から喉頭に不法侵入した食べ物などを排除する行為で、反射的に行っているそうです。そのため、むせない誤嚥は肺炎にもつながり気をつけなければなりません。自分の歯で食べられるよう口腔ケアに努めたいですね。

(T. Y.)

分類番号 6102 キ

「路上の X」
桐野夏生 朝日新聞出版

此の作者の本は初めて、此の題名はいったい何を表わしているのか、そして読み始めた。物語には 3 人の女の子が登場する。どの子も身体と心に傷を持ち、都会の闇の中をさまよい歩いている。児童虐待、育児放棄、売春、風俗……。世の中には本当なのかと耳を疑うようなニュースが流れているが、スマホを操り、独特のことばでやりとりしながら路上をうろつく、登場人物達のような存在が、現実のものとして読み手にぶつかってくる。物語の展開とともに「家」の崩壊、核家族化、人権、自由、共生、格差、行政、福祉、矛盾……。いろいろな問題がどんと投げかけられたように感じた。文章は読み易いが底のテーマは深く重い作品である。ふと考えた。「万引家族」「誰も知らない」「パラサイト」等々。これらのすぐれた映画作品が世界に投げかける問題は根っこの方で共通しているようだ。

(W. T.)

分類番号 4206 シ

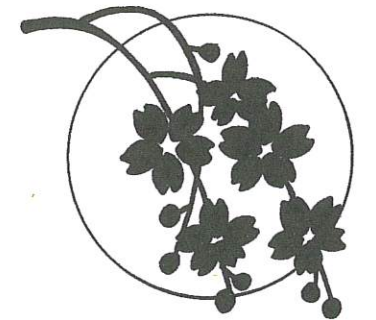
「さくら寿衣 死装束の準備は生きているうちに」
嶋本保子 アスク

「寿衣」(じゅい)の表題に思わず手にとりました。「寿衣＝死装束？」あまり考えたことの無いことでした。「葬儀社が用意してくれていたかな」と思いました。「戦前の女性達は自分の最後の始末である『寿寿』を自ら準備し……」とありました。何十年も前に亡くなった母を思い出しました。確かに母はそのための白い手縫いの着物一式を用意しており、私達にも「これを着せて」と言っていました。

戦後 70 余年、死装束の変化は生活様式だけでなく、考え方、社会のあり方の変化を表わしているようです。

著者は日本だけでなく、アジア各地の「死装束」を調べて、死について、心のもち方、文化の違いをあげながら、何か同じ「心」を感じているように思えました。「死装束」「寿衣」というのは中国・韓国・日本と共通しているそうです、同じ漢字を使う民族ですね。本の表紙もステキです。表紙にいくつかの語句が入っており紹介します。

- ・ 死支度いたせいたせと桜かな (一茶)
- ・ 散る桜、残る桜も散る桜 (親鸞) (A. K.)



分類番号 6102 オ

「夜のピクニック」
恩田陸 新潮社

誰が何故夜にピクニックをするのだろうか？ピクニックに込められたものとは何だろう？北高鍛錬歩行祭が舞台で、高校生がひたすら歩く、朝の 8 時から翌朝の 8 時まで歩く学校行事があった。修学旅行は無く、全校生徒が参加して学年ごとに鍛錬歩行をする。高校生が、ただ歩くことがとても新鮮に感じた。思春期の高校生が生まれ育った環境をめぐり葛藤する。高校の 3 年間歩き続けて締めくくりを迎えた。それぞれの思い出作りがいきいきと展開している。前半のクラスごとに 2 列縦隊で歩く団体歩行の経過が、時間と共に周りの風景に合わせて心模様を浮き上がらせる心理描写と会話のやり取りが面白い。疲れきり夜中に数時間の仮眠を取る。後半は一変して自由歩行、全校生徒が一斉にスタートし母校のゴールを目指し歩行祭が終わる。誰と一緒に歩くのか？青春に出会える一冊である。

(S. S.)

☆図書室から本の紹介をします☆

番号	書 名	著 者 名	出 版 社	分 類
1	日本の天井 時代を変えた「第一号」の女たち	石井 妙子	KADOKAWA	1203 イ
2	立ち直りへの道 DV加害者カウンセリングの試み	松林三樹夫	エイデル研究所	1501 マ
3	こども六法	山崎聡一郎/著 伊藤ハムスター/絵	弘文堂	J2104 ヤ
4	日本の分断 切り離される非大卒若者たち	吉川 轍	光文社	2106 キ
5	未和 NHK記者はなぜ過労死したのか	尾崎 孝史	岩波書店	2201 オ
6	ネット断ち 毎日の「つながらない1時間」が知性を育む	齋藤 孝	青春出版社	3207 サ
7	「ふつうの子」なんて、どこにもいない	木村 泰子	家の光協会	3208 キ
8	おばちゃん介護道 独身・還暦作家、91歳母を見る	山口 恵似子	大和出版	4102 ヤ
9	わたし、定時で帰ります。ハイパー	朱野 帰子	新潮社	6102 72
10	読書する人だけがたどり着ける場所	齋藤 孝	SBクリエイティブ	7101 サ

利 用 ガ イ ド

◎利用時間

9:00~20:00

(休館日前日 9:00~17:00)

◎貸出冊数

本 5冊 15日以内

ビデオ 3本 8日以内

※どなたでも無料でご利用できます。

※図書室内での飲食、携帯電話
の使用はご遠慮ください。

編集後記

令和になって二年目を迎えました。コロナウィルスが二月はじめから流行し感染は世界の多くの国に広まっています。

旅行を控える、あるいは旅行がキャンセルになったという友人も多く、身近にも影響が出ています。工場では生産を中止したり、部品が思うように手に入らず困っている、観光客が来ないので死活問題だ、という切実な声がたくさん聞かれます。

世界はグローバル化し、一国の問題ではなくなっているとつくづく感じます。早く収束し、安心して暮せるよう願っています。

発行者：公益財団法人福島県青少年育成・男女共生推進機構 福島県男女共生センター図書室だより作成グループ

図書室へのお問い合わせは

〒964-0904 二本松市郭内一丁目 196-1

福島県男女共生センター「女と男の未来館」 TEL 0243-23-8308 (図書室直通)

福島県男女共生センター図書室だより

第 77 号
2020. 6. 20

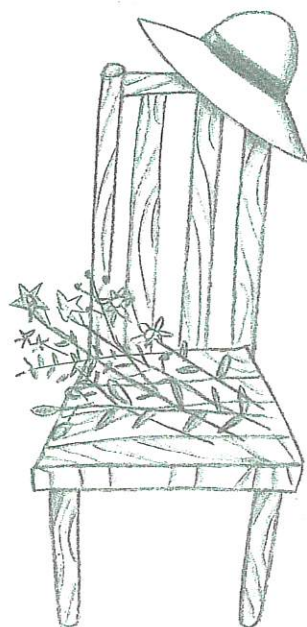
ライブラリー

散歩道

今月のテーマ

世界を広げよう

— おすすめの一冊 —



分類番号 6104 木

「堀文子 群れない 慣れない 頼らない」

平凡社

1918 年生まれ、堀文子の絵は、とても心安らぐものです。

この新型コロナの影響下、彼女のいろいろな時代の絵から力を得られる思いがします。彼女の言葉もしかりです。

枯れたひまわりの畑の絵の枯れたひまわり？いいえ、「これは収穫のとき、つまり栄光のときだと気づいたのです。」とありました。「いつもどきどきするような状態でいたいと思う」ともありました。元気にいこう！がんばろうと思えるような一冊です。（A. K.）

分類番号 3101 カ

「『結婚』を手放したらかえってラクになりました」

カタノトモコ KADOKAWA

「30 歳をすぎて、人生の迷子になることなんて考えもしなかった。」アラサー女子の人生再生コミックエッセイです。著者は大阪の食べ歩き「まんぷく大阪」や「女 30 歳はじめて海外にいきました」など個性的な大阪から東京へ出て多くの人との出会いの中、果たして「結婚」を手放せたのでしょうか？「自分を見つめ直すメモ」などから年代に関係なく、人生を楽しくするアイデアが生まれてきそうです。

（I. M.）

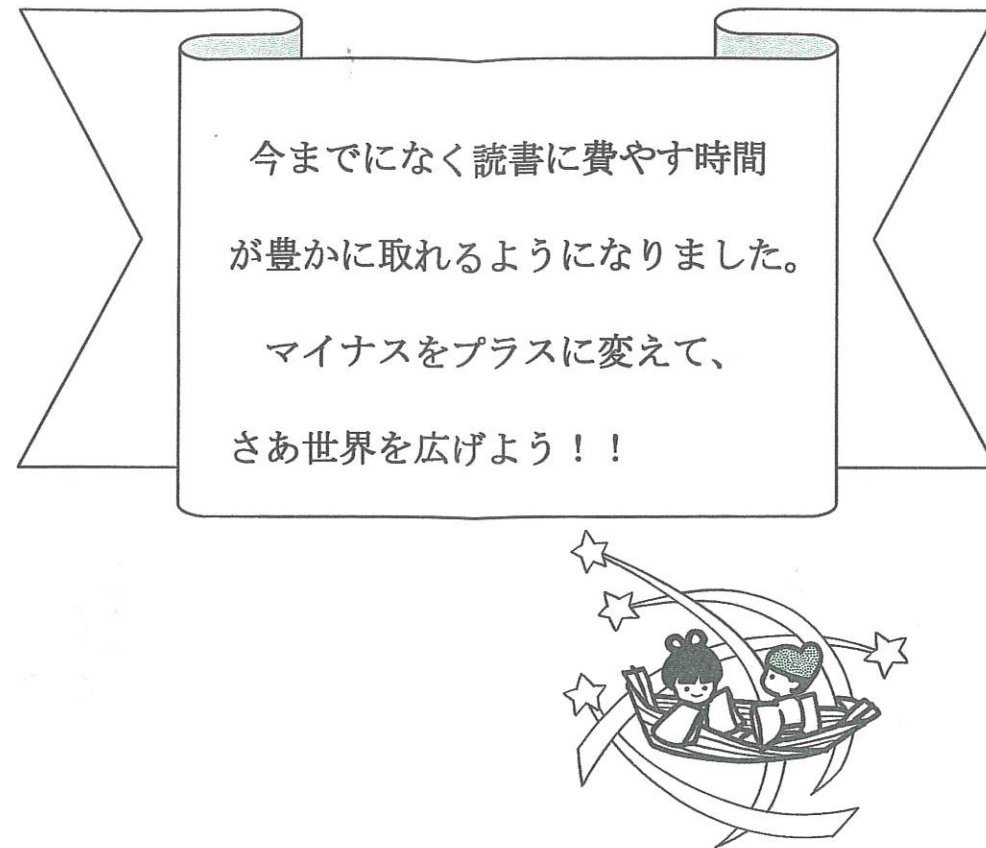
分類番号 2104 キ

「家庭裁判所物語」

清永聡 日本評論社



私たちの生活に身近な司法機関として家庭裁判所の存在があります。敗戦後、日本国憲法の理念に基づいて生まれ、昨年 70 年を迎えました。著者は「国立公文書館」に通い取材を通して、家庭裁判所発足時の標語「家庭に光を 少年に愛を」を背景に歴史を紡いできた人々を生き生きと蘇らせていきます。「家庭裁判所の父」と評された宇田川潤四郎裁判官のヒューマニズム溢れる存在は実に魅力的です。引き上げ直後、上野駅から見た焼け野原と浮浪児たちの姿に衝撃を受け、偶然手にした本『米国の少年裁判所』を土台に BBS 運動を立ち上げて非行少年の保護活動へ、更に少年裁判所と家事審判所を合わせた「家庭」という名のついた独立の裁判所誕生にも関わりました。戦後初の最高裁女性裁判官や女性調査官の活躍にも司法が身近に感じられ、少年法改正にも目が離せない示唆に富む一冊です。（S. S.）



分類番号 2201 ク

「ドイツ人はなぜ、1 年に 150 日休んでも仕事が回るのか」

熊谷徹 青春出版社

筆者は大学卒業後、NHK に入局し 8 年間記者として働いた後、1990 年からフリージャーナリストとしてドイツのミュンヘンに在住している。長年ドイツにいる経験から、日本とドイツの働く人々を通し、比較しているのがおもしろい。題名にあるように、ドイツ人は 1 年間に 150 日休んでも、日本より国内総生産（GDP）が上回っているという。ドイツ企業のほとんどのサラリーマンは、毎年約 30 日の有給休暇をほぼ 100%消化し、1 日 10 時間以上働かない。そのため、午後 6 時には働いている人はほとんどいないし、日曜日と祝日の労働は原則禁止。土曜日に働くひともめったにいない。さらにきちんと休みを取っているのである。ワーク・ライフ・バランスがとれた生活ができているのもとても羨ましいしいと思った。

本のはじめに「日本でもワーク・ライフ・バランスを抜本的に改善し、それによって仕事の生産性を高めることは、可能だと信じている」述べている。

日独間の価値観の違いはあるだろうけれど、じっくり考えたい時期にきているのではないだろうか。新型コロナウィルスで新しい生活様式が求められ、テレワークなど新しい働き方が始まっている時に、読みたいと思う 1 冊です。（T. Y.）

分類番号 4201 ヤ

「おとな時間の、つくりかた」

山本ふみこ PHP アイデア・グループ

ひとの勝手な思い方ではありますが。

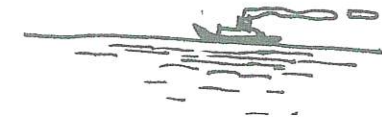
時間を親しい友だちのように思って、礼儀正しくつきあっていると、あちらさんも懷をひらいてくれます。それとなく手を貸してくれるような気がします。風呂敷をひとまわり大きくしてくれたり、柄のうつくしいものを見せてくれたり・・・。

ほんとうに時間は不思議です・・・とあります。

本書は目次でもわかるように日常のことです。

朝の時間一ざぶんと、さくさく。昼の時間一バランスとって、おっとと。夜の時間一じっくりと、たっぴりと。ごくごくあたりまえのような気がしていることを、シアワセと気づいて暮らしたいという筆者の思いが伝わってくるものでした。

このコロナ禍の今、私達が考える事が沢山あるような気がいたしました。（K. M.）



分類番号 1203 ハ

「フォトドキュメンタリー

朝鮮に渡った『日本人妻』—60 年の記憶—

林典子 岩波書店

横田滋さんが死去された。北朝鮮による拉致被害に遭った娘めぐみさんとの再会はかなわず、43 年がたった。その北朝鮮に、自らの意思で渡った日本人の女性達がいた。1959 年から 84 年にかけて、日朝赤十字による帰国事業が行われた。金日成将軍の下で新しい国づくりに参加すると多くの在日朝鮮の人達が此の事業に賛同していった。そして夫と行動を共にしたのが「日本人妻」達だったのである。

筆者はそれらの女性達の中で取材の機会を得た数人の方達を中心に当時の状況、現地での実情、その後どのように生きて来たか等をカメラを持ちながら密着取材を重ねて行く。インタビューは彼女達の子、孫らも含め、更に日本にいる親族達への聞き取りも繰り返して、当時の様子を記録していく。

写真も多く文章も読み易いのでぜひ一読をおすすめしたい。期待に反して鉄の壁が出来てしまった故国への望郷の思いは胸を打つ。

（W. T.）

☆図書室から本の紹介をします☆

番号	書名	著者名	出版社	分類
1	「支配しない男」になる 別姓結婚・育児・DV 被害者支援を通して	沼崎一郎	ぷねうま舎	1102 又
2	THE LAST GIRL イスラム国に囚われ、 闘い続ける女性の物語	デ イ・ムド ジ イ・クラズ イキ	東洋館出版社	1202 ム
3	わが人生に悔いなし 時代の証言者として	なかにし礼	河出書房新社	1202 ナ
4	森瑤子の帽子	島崎今日子	幻冬舎	1203 シ
5	心。人生を意のままにする力	稲盛和夫	サンマーク出版	2110 イ
6	人生後半戦、これでいいの	萩本欽一	ポプラ社	2110 ハ
7	わたしを支えるもの すーちゃんの人生	益田ミリ	幻冬舎	3103 マ
8	その後の福島 原発事故後を生きる人々	吉田千亜	人文書院	S4208 ヨ
9	ともだちってどんなひと？	赤木かん子／著 濱口瑛士／絵	埼玉福社会	6108 ア
10	花ばあば	クォン・ユンドク	ころから	6108 ク

編集後記

今年に入ってから、コロナウィルスの猛威により日常の生活もままならない日が続いておりましたが、皆様はいかがお過ごしでしたでしょうか。

連日のニュースやワイドショーでも、コロナウィルスのお話はばかりで、アフターコロナ、テレワーク、オンライン会議など・・・聞き慣れない言葉が飛び交うようになって来ました。

これから先も、まだまだ感染予防には気をつけ、自分らしい生活が送れるようにしたいものです。散歩道が少しでも皆様のお力になれば幸いです。

利用ガイド

◎利用時間

9:00～20:00

(休館日前日 9:00～17:00)

◎貸出冊数

本 5冊 15日以内

ビデオ 3本 8日以内

※どなたでも無料でご利用できます。

※図書室内での飲食、携帯電話の使用はご遠慮ください。

発行者：公益財団法人福島県青少年育成・男女共生推進機構 福島県男女共生センター図書室だより作成グループ

図書室へのお問い合わせは

〒964-0904 二本松市郭内一丁目 196-1

福島県男女共生センター「女と男の未来館」 TEL 0243-23-8308 (図書室直通)

福島県男女共生センター図書室だより

第 78 号
2020. 9. 20

ライブラリー

散 歩 道

今月のテーマ

世界を広げようⅡ

— おすすめの一冊 —



分類番号 6108 ヨ

「みえるとか みえないとか」

ヨシタケシンスケ さく 伊藤亜紗 そうだん
アリス館

絵本の紹介です。新型コロナウイルス感染拡大防止対策で新しい生活様式の有り様が取り沙汰されていますが、「あたりまえの有難さ」という言葉が気になり、「あたりまえ」って何だろうと考えていた時に出会ったヨシタケシンスケの世界です。

この本は、伊藤亜紗の『目の見えない人は世界をどう見ているのか』をきっかけに、ヨシタケシンスケがストーリーを考え、コラボレーションで仕上がった絵本です。登場人物のほのぼのとした表情や優しい色使いに引き込まれてページを進めると、会話形式の問答が実に哲学的で、誰かのことではなく自分自身のこととして「あるある!!」と子どもの心で楽しく深く読むことができました。こんな時だからこそ、「あたりまえ」をもう一度見つめ直して生きていきたいと思う一冊です。

(S. S.)



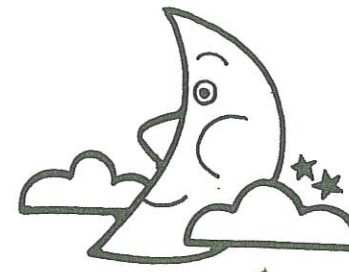
分類番号 3201 ヨ

「孤絶」家族内事件

読売新聞社会部 中央公論新社

一読し、大きなショックを受けた。此の本は社会に起きている種々の事件を追って報道する社会部の記者達によるレポートである。彼等は大きな「事件」の陰に隠れがちな家族内に起きた事件に着目し、取材を重ね、それらを、世に問う大きな問題として読み手に投げかけている。第1部「介護の果て」、第2部「親の苦悩」、第3部「幼い犠牲」、第4部「気づかれぬ死」、第5部「海外の現場から」……。老々介護の問題、家庭内暴力、引きこもり、児童虐待、性的虐待、孤立死等々家族、親族の中で起きたさまざまな事件が取材、報告されている。これらの事件はなぜ防ぐことができなかったのか。いま世の中はコロナ問題という大きな壁に囲まれてしまっている。周囲への目配りどころではないかも知れない。でもそれだからこそ尚「孤絶」という問題に目を向ける必要があるのではないだろうか。支援機関や支援団体の紹介も載せられている。

(W. T.)



分類番号 4101 ワ

「老いてこそデジタルを。」

若宮正子 1万年堂出版

コロナ禍続くなか、自粛・自衛の「しぼり」のなかで、何か月も過ごしてきました。

ライン仲間と会話(?)するのがせめて・・・でした。「デジタル」のスキルがあれば、パソコンやスマホをもっと活用できたらと思っていた時、この本に会いました。

著者の若宮正子は、昭和10年生れ。定年後パソコンを学び、70代、80代は伸び盛りとおっしゃいます。

「デジタルって何」から「インターネットにつながるということ」「スマホ教室」「セキュリティのこと」と続きます。

スマホを活用して、友達と話したり、遠くの家族の動画をみたり、ショッピング、ドラマを見る等々、アナログ人間の私もやれるかなあ・・・。

(A. K.)

分類番号 5104 カ

「新型コロナウイルス 職場の対策マニュアル」

亀田高志 エクスナレッジ

「2020年1月、中国で新型肺炎が発生した」との報道から今年は始まりました。日本でも新型コロナウイルスが全国的に流行し、各地のイベントが中止になり、旅行の自粛、公立小中高校の休校などこれまでに経験したことのない年です。そのような時、この本が目にとまりました。

著者は、「新型コロナウイルス感染症の流行は平和で安全な環境に慣れた我々には未経験の危機となる可能性があります。危機に際して大切なことは、正しく捉え、適切に考え、妥当な行動をとり続けることです。」と述べています。

会社と働く人へのアドバイスがたくさんあるので、参考になるのではないのでしょうか。

(T. Y.)

分類番号 2110 カ

「〇に近い△を生きる」―「正論」や「正解」にだまされるな

鎌田實 ポプラ社

長野県の諏訪中央病院の名誉院長でもある筆者は、一貫して住民と共につくる医療を实践され、チェルノブイリ、イラクの救護活動を続けている。2011年の東日本大震災後直後に内科医として被災地に入った。2年間通う間には本を出そうという気にならなかったが・・・!

戦後日本の子どもたちは「頑張れば幸せになれる」を唯一の「正解」として競争が激しい時代をがんばってきた。しかし発展途上国の貧しい国の子どもたちが「ぼく達は幸せ!」と目を輝かせていう。その光景を見て、がんばるという日本人が好きな「正解」とは違う〇でも×でもない△の生き方があるのではと・・・?筆をとった。

読者が想像しやすく、理解を助ける短い文章が引きつけ読み進めさせます。

第五章の2010年のピースボートに乗って世界一周の体験では「ひきこもり」の若者たちとの交流があたたかく、〇や×ではない△を探す旅の手助けをしていく様子が読んでいて心地良いです。(I. M.)

分類番号 2113 ミ

「一度死んだ僕の、車イス世界一周」No Rain, No Rainbow

三代達也 光文社

著者は、18才の頃バイク事故で首の骨を折り頸椎を損傷、両手、両足に麻痺が残り、車椅子での生活を余儀なくされました。

やることゼロの引きこもりから、サラリーマンへ、そして初めての海外一人旅へと一歩を踏み出したのです。このハワイ旅行をしたことで、世界観が広がり、今やりたいことやれるうちにと、世界一周を決意。約9ヶ月間、23ヶ国、42都市以上を回り、世界一周を達成しました。

つらかったこと、苦しかったこと、悲しかったこと、それは旅の期間中、何度も訪れました。フランスでいきなりの詐欺被害、インドでの体調不良、世界はバリアにあふれていました。でもあるゆるバリアは人の手で越えられるのです。

人生をさかのぼれば、バイク事故、そして終らない車イス生活、しかし、それは必要な雨だったのです。

「雨が降るから、虹が架かるんだよ」、今、つらい、苦しいと思っている方も、大丈夫、その雨は止み、必ず虹が架かります、と著者は書かれています。

(K. M.)

☆図書室から本の紹介をします☆

番号	書名	著者名	出版社	分類
1	すきな映画を仕事にして	中野理恵	現代書館	1202 ナ
2	女たちのアンダーグラウンド 戦後横浜の光と闇	山崎洋子	亜紀書房	1201 ヤ
3	日本が売られる	堤未果	幻冬舎	2105 ツ
4	ふたつの日本 「移民国家」の建前と現実	望月優大	講談社	2106 モ
5	夫の扶養からぬけだしたい	ゆむい	KADOKAWA	3202 ユ
6	どうしたらいいかわからない君のための 人生の歩きかた図鑑	石井光太	日本実業出版社	J3210 イ
7	多様性のレッスン 車いすに乗るピアカウンセ ラー母娘が答える47のQ&A	安積遊歩 安積宇宙	ミッドブリンギング	4103 ア
8	70歳のたしなみ	坂東眞理子	小学館	4101 バ
9	払ってはいけない 資産を減らす50の悪習慣	荻原博子	新潮社	4201 オ
10	百花	川村元気	文藝春秋	6102 カ

編集後記

「新型コロナウイルスの感染が止まりません。」昨夕のテレビニュースの最初のことばでした。二月からの感染は、家庭、職場そして学校教育の場にも拡大しました。今までは違う多様な生活のしかたをしなければならなくなりました。「3密」を避け、外出時にはマスクが必要になり、集団での行事が制限され、ステイホームの日々を過ごしてきました。でも日ごろ延び延びになっていたかたづけや趣味の時間まで、忘れかけていた「個」の良さを見つけた人も、涼しい九月の風が待たれる日々です。

利用ガイド

◎利用時間

9:00~20:00

(休館日前日9:00~17:00)

◎貸出冊数

本 5冊 15日以内

ビデオ 3本 8日以内

※どなたでも無料でご利用できます。

※図書室内での飲食、携帯電話の使用はご遠慮ください。

発行者：公益財団法人福島県青少年育成・男女共生推進機構 福島県男女共生センター図書室だより作成グループ

図書室へのお問い合わせは

〒964-0904 二本松市郭内一丁目 196-1

福島県男女共生センター「女と男の未来館」 Tel 0243-23-8308 (図書室直通)

福島県男女共生センター図書室だより

第 79 号
2020. 12. 20

ライブラリー

散 歩 道

今月のテーマ

世界を広げようⅢ

— おすすめの一冊 —



分類番号 1101 ア

「女子と貧困」一乗り越え、助け合うためにー

雨宮処凛

かもがわ出版

日本は主要先進国の中でも男女差の大きい社会の中で女性は多くのことが求められている。「女性の活躍」の名のもとに男性並みに働き、出産・育児などをこなし、介護要員としても期待されている。著者は「生きづらさ」や格差・貧困問題に取り組み、反貧困ネットワーク世話人でもある。

この本では、20代から60代の女性8人に話を聞き、それぞれが課題（不本意な働き方）をかかえながら真摯に生きている姿に耳を傾けてほしいと…。「生活保護世帯でも学びたい」「育児ハラスメントで降格に」など叫び声を上げにくい人たちが、どう人生を切り開いていったのか？誰かが「辛い」と声を上げたら、みんなが助けに行くような、そんな働き方ができたらとの願いを込めた一冊です。（I. M.）

分類番号 4203 カ

「食にまつわる 55 の不都合な真実」

金丸弘美

ディスカバー・トゥエンティワン

食環境ジャーナリストでもある筆者は、「食からの地域再生」「食育と味覚ワークショップ」「地域デザイン」などをテーマに、コーディネーターやアドバイス事業、執筆活動を行っている。

「ほとんどの食料を輸入に頼っているのは先進国で日本だけだ。農業従事者は高齢化が進み、農産物生産の将来が危ぶまれている。これで海外からの食料輸入が止まったら、食べ物は簡単に手に入らなくなるだろう。」と筆者は述べている。

また、今話題の食品ロス、日本では年間646万トン。食品ロスとは、まだ食べられるのに廃棄される食べ物のこと。国民一人当たりで換算すると毎日、“お茶碗約1杯分（約139g）になる。これは、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた食糧援助量（2014年で年間約320万トン）の約2倍というから驚きだ。家庭から出る食品ロスは、食べ残し、果物や野菜の皮などの過剰除去、消費期限などの理由で捨てている。

将来のことを考えると、今やらなくてはいけないことが見えてくる。例えば、買いすぎない、材料は使い切る、作ったものは食べきる、余ったら冷凍する・他の料理に使うなどあるのではと思った。とにかく「感謝」と「もったいない」精神で暮らしていきたいものである。（T. Y.）



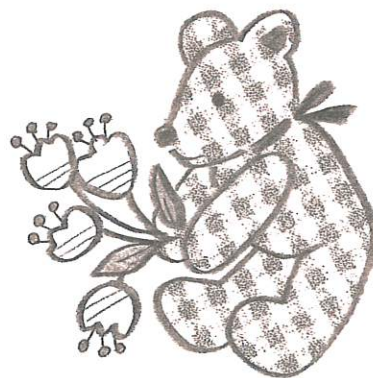
分類番号 6102 オ

「ライオンのおやつ」

小川 糸

ポプラ社

子ども向けのおとぎ話のようなものかなあと思い手に取りました。読み進めていって驚きました。主人公は余命宣告を受けた若い女性でした。一人暮らしの彼女は最期を温かい処で過ごしたいと願い、訪問医のアドバイスを受けて、瀬戸内の小さな島レモン島にあるホスピス「ライオンの家」に入居します。そこで出会う人達との温かい交流、彼女が見る景色、触れるさまざまな人柄。主人公は一人称で見たまま、感じたままを語り、続けて行きます。生と死という誰もが必ずたどり着く流れをこんな風に歩めたらと、終いには哲学的な思想にまでたどり着きそうな、まさしく大人のおとぎ話でした。“おやつ”がどんな意味で登場してくるか、どうぞ、ぜひご自分で読んでたしかめて下さい。（W. T.）



分類番号 1202 オ

「暮らしの手帖」とわたし

大橋鎮子

暮らしの手帖社

「暮らしの手帖」は、昭和20年の敗戦の翌年に発行された「スタイルブック」を受けつぎ、昭和23年9月に発行されました。花森安治、著者の大橋鎮子たち7名の会社でした。以来、今日にいたるまで続いている「生活のための雑誌」です。

戦後の何も無い混乱の時に、「直線裁ちの洋服一着物地の応用」から始まり、商品テストを公正にするために広告をとらない、といった雑誌でした。何十回、何百回と使用テストを繰り返し（それも、自社で、社員で）、その結果を消費者に届けるものです。ただそれだけなら、無味乾燥になりがちですが、この雑誌には「ロマン」がありました。この本を読んでその理由の一端がわかったように思いました。本物志向が根底にあるのです。

若い時から時折買って、断捨離もせず、40から50冊ある「暮らしの手帖」をひろい読みしています。（A. K.）

分類番号 3206 ナ



「子どもはみんな問題児。」

中川季枝子

新潮社

日本一の保育をすることを目指した保母さん作家が語る「子どもらしい子ども」とは？17年間勤めた保育園で出会った子どもたちを喜ばせたくてお話を作ったのがきっかけで作家になったそうです。「子どもらしい子ね」は子どもへの最高の褒め言葉、保育園で子どもたちがエネルギーのかたまりを全身でぶつける様子は、身に覚えのあるような気がして思わず笑顔がこぼれます。読み進めていくと、子育てに悩んでいるお母さんへの応援メッセージがちりばめられています。作者が「子どもはお母さんが大好き・ナンバーワン」という気持ちをきちんと受け止めて「お母さん」を子どもの心身のバロメーターにして保育しているところは感心させられました。出会った子どもたちをすばらしい問題児と言い切り、子どもたちの喜びに敏感になることが子育てのヒントになる嬉しい気持ちが溢れる一冊でした。（S. S.）

分類番号 5104 タ

「ALSを生きる」ーいつでも夢を追いかけていたー

谷川彰英

東京書籍

著者は、退職を機に、好きな地名の世界に入り、地名の本を思う存分書いてみたいと、思っていました。筑波大学退職記念パーティーのコンセプト、「夢のはじまり」にはそんな思いが込められていました。

順調に第2の人生をおくっているかにみえたのですが、体調を崩し、その1年後には、検査の結果、難病のALSと診断されたのです。

ALSとは、脳からの神経が十分に行き届かず、筋肉が萎縮していく病気で、現代の医学では、治療不能ともいわれています。

しかし著者は、ALSが「そう」いうなら、私は「こう」生きてやろうと言ってみたくなる一種の抵抗精神であると、負けませんでした。

本書には多くの方が登場いたします。それらの人々によって著者は生きてこられました。そして、それらの方々から「生きる力」をいただき、これからもALSと向き合い、障害者ではなく、「人間」としてさらなる夢に生きるなどと語っています。

そして、第4幕の「これからどう生きるか」では、著者の力強いメッセージに心うたれました。（K. M.）

☆図書室から本の紹介をします☆

番号	書 名	著 者 名	出 版 社	分 類
1	女性のいない民主主義	前田健太郎	岩波書店	2101 ㍻
2	Dear GIRLS 自分らしく生きていくための28の言葉	朝日新聞「Dear Girls」取材班	朝日新聞出版	2110 ㍻
3	働く女性 ほんとの格差	石塚由紀夫	日本経済新聞出版社	2202 イ
4	子連れ婚のお悩み解消法 継子・実子・住居・お金をどうするか	新川てるえ	さくら舎	3101 ヲ
5	男コピーライター、育休をとる。	魚返洋平	大和書房	3206 ヲ
6	ひとり老後、賢く楽しむ	岸本葉子	文響社	4101 キ
7	メタボも老化も腸内細菌に訊け！	小澤祥治	岩波書店	5105 ナ
8	イラストでわかる疲れないカラダの使い方図鑑	木野村朱美	池田書店	5105 キ
9	パパは女子高校生だった 女の子だったパパが 最高裁で逆転勝訴してつかんだ家族のカタチ	前田良	明石書店	5201 ㍻
10	へいわとせんそう	たにかわ しゅんたろう	ブロンズ新社	6108 タ

編集後記

新型コロナウイルスも第三波の襲来があるかも・・・との報道がされています。今年はコロナに
あけ、コロナに暮れている有様です。

どうしても家を中心の生活になり、読書が増えたのではないでしょう
うか。この機会に未知の分野の世界を見るのもいいかでしょう
うか。とはいっても気力のない
今です。
健康第一、雪の季節と元気に過
ごしていこうと、思っています。

利 用 ガ イ ド

◎利用時間

9:00~20:00

(休館日前日 9:00~17:00)

◎貸出冊数

本 5冊 15日以内

ビデオ 3本 8日以内

※どなたでも無料でご利用できます。

※図書室内での飲食、携帯電話
の使用はご遠慮ください。

発行者：公益財団法人福島県青少年育成・男女共生推進機構 福島県男女共生センター図書室だより作成グループ

図書室へのお問い合わせは

〒964-0904 二本松市郭内一丁目 196-1

福島県男女共生センター「女と男の未来館」 TEL 0243-23-8308 (図書室直通)

福島県男女共生センター図書室だより

第 80 号
2021. 3. 20

ライブラリー

散歩道

今月のテーマ

世界を広げようⅣ

— おすすめの一冊 —

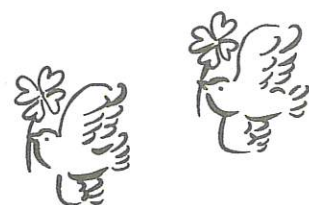


分類番号 4201 グ

「お坊さんだって悩んでる」

玄侑宗久

文藝春秋



著書は、月刊「寺門興隆」という寺院関係の専門誌の中の「そもさん玄侑和尚の説教部屋」というコーナーに寄せられた質問とその答えをまとめたものです。在家の方からもあります、大部分はお坊さんたちが寄せてくださったものです。「夫の遺骨を散骨にしたいという願いをどうする?」「愛犬の遺骨を先祖代々のお墓にいたい」「お布施の値段は?」「お寺に定休日があってもよいのか?」「お寺の後継者と檀家」

ここに扱った問題は、多くの人々に共通する悩みで、お坊さんたちだって渾然とした生を相手にこんなに悩みを持っている、それは一瞬、皆さんに安堵と微笑みをもたらすかもしれません。（K. M.）

分類番号 2114 ノ

「新型コロナ 19 氏の意見」

一われわれはどこにいて、どこへ向かうのか

農村漁村文化協会編

農山漁村文化協会

令和 2 年はコロナ禍で始まり、令和 3 年になっても終わりがまだ見えません。

COVID - 19—これが「新型コロナ」と通称される感染症に WHO がつけた正式な名称です。2019 年 12 月上旬には中国河北省武漢武漢市で発生したといわれるウイルス感染症はあっという間に世界中に広がりました。日本では移動自粛やオンラインでの仕事になり、飲食や旅行関係に多大な影響を及ぼしています。雇止めの問題も浮上し、収入が減り生活困窮者が増え、自殺の増加も深刻な社会問題になっています。

これまでも人類は、ペストや結核、スペイン風邪などの感染症に苦しめられてきました。編集者は今回のコロナはこれまでとは違うと考え、さまざまな立場の専門家に原稿を依頼し、令和 2 年 5 月にこの本は発行されました。ウイス学、国際保健学、哲学、医療人類学、文化人類学などの研究者、ジャーナリストや探検家、医師や食生活研究家、そして農家などの視点から今回の現象について論じています。

新型コロナは研究半ばであり、ワクチンもようやく接種が始まった段階です。さまざまな立場の専門家の話を聞くのは、知らない・わからない私にとって大切かと感じました。デマに踊らされないためにも!!

（T. Y.）

分類番号 6108 ム

「字のないはがき」

向田邦子／原作

角田光代／文

西加奈子／絵

小学館

向田邦子作「字のない葉書」の「ちいさないもうと」を絵本にしたものです。

太平洋戦争末期、疎開していった向田さんの末の妹の話です。まだ、字のかけない妹に父はたくさんのハガキを「元気な時は〇を書いてポストに入れなさい」と渡しました。妹からのハガキは大きかった〇がだんだん小さくなり、とうとう×。ハガキはこなくなりました。そして、ひどいかぜをひいて帰ってきた妹をだきしめて大きな声でこわい父は泣きました。

戦後 75 年を経て、疎開も死語です。大声で泣くお父さんの気持ちも解説がないと、わからない時代かもしれません。

戦場にしろ銃後にしろ、戦争の体験者は減少するばかり。少しでも伝えられるうちに、次の世代、その次の世代に語っていききたいと思いました。（A. K.）

分類番号 3203 ワ

「巣立っていく君へ 母から息子への 50 の手紙」

若松亜紀

青春出版社

新春を迎えても、まだまだ新型コロナウイルス感染情報から目が離せません。新しい生活様式での日常は、それなりに時を刻み旅立ちの季節を迎えました。どんな時でも伝えたい大切なメッセージがあります。

著者は、母親として巣立っていく息子へ 50 の手紙を綴ります。18 年一緒に暮らし、独り立ちのときを迎えた息子へ、いつか伝えよう、そのうちにとっと思っていえなかったことを本にして「せんべつ」にします。読み進めていくと、そうそう、こんな事、あんな事ありましたと共感するところが出てきて、苦笑したり感心しながら最後のページへたどり着きます。

「おわり」に書かれていた別れのシーンは、心がほっこりしてきて涙が出そうになりました。著者から息子に送った手紙でしたが、コロナ禍の中にいる私たちに、人との関りを大切にしたいと思わせるような一冊でした。（S. S.）

分類番号 2110 フ

「おとなになるのび太たちへ」

一人生を変える『ドラえもん』セレクション—

まんが 藤子・F・不二雄

小学館

本名藤本弘は藤子・F・不二雄として、「ドラえもん」を中心に執筆活動続け児童漫画の新時代を築きました。

文学作品からスポーツ関係の成功法などの学習マンガが多く出版され子どもから大人まで楽しまれています。この本では、スポーツブレイヤー、作家、メディアで活躍する人など多様な 10 人が「ドラえもん」の作品を通して伝えたいことを書いています。特に宇宙への関心が高まってきている中、宇宙飛行士（医師でもある）向井千秋さんが選んでいるのは「野比家の無重力」。無重力の中ではドアノブを回してドアを開けようとしても自分がまわってしまう・・・など。普段当たり前と思っていることが、常にそうではない。重力と無重力のちがいのおもしろさを伝えようとしています。

この一年新型コロナ禍の中で活動が制限されている子どもたちに未来をめざしてがんばろうねとエールを送りたい一冊です。（I. M.）

分類番号 6102 セ

「烈しい生と美しい死を」

瀬戸内寂聴

新潮社



この本は今年 99 才を迎える寂聴氏が 90 才の時にまとめた随筆集である。女性解放を掲げた「青鞥」が発刊されたのは 1911 年（明治 44 年）9 月であった。「元始女性は実に太陽であった・・・」という平塚らいてうの創刊の辞は強い響きとなって世の中に浸透していく。「女三界に家なし」「女のくせに」「女だてらに」があたりまえの時代だった。著書は多くの取材記録を手がかりにしながら、女性解放、人間解放に向けて実践していった人々のありのままの姿を記していく。田村俊子、岡本かの子、岡本一平、辻潤、大杉栄、伊藤野枝、神近市子……。大逆事件で刑死した幸徳秋水達のこと、その中のただ一人の女性菅野須賀子のこと。著者の筆は止まらない。特に多く書かれているのは関東大震災の時、甘粕憲兵分隊長らに拘束され、その日のうちに虐殺された大杉栄、伊藤野枝のことである。男女共生という道はなかなか遠い。烈しく生きて死んで行った多くの人達について考えさせられた。尚、「青鞥」創刊号の表紙を描いた高村智恵子は二本松市の油井出身、甘粕憲兵大尉に後に嫁いだミネ夫人は上川崎の出身であることは、何か不思議な因縁を感じる。ご一読をおすすめしたい。

（W. T.）

☆図書室から本の紹介をします☆

番号	書名	著者名	出版社	分類
1	女性学・男性学 ジェンダー論入門 第3版	伊藤公男 樹村みのり 國信潤子	有斐閣	1103 ジ
2	楊花飛ぶ 原采蘋評伝	小谷喜久江	九夏社	1203 コ
3	この世を生き切る醍醐味	樹木希林/著 石飛徳樹/聞き手	朝日新聞出版	2110 キ
4	没イチ パートナーを亡くしてからの生き方	小谷みどり	新潮社	3202 コ
5	パパになった旦那よ、ママの本音を聞け！	野々村友紀子	赤ちゃんとママ社	3206 ノ
6	気づけない毒親	高橋リエ	毎日新聞出版	3203 タ
7	福島のお母さん、いま、希望は見えますか？	棚澤明子	彩流社	S3203 タ
8	介護のうしろから「がん」が来た！	篠田節子	集英社	5104 シ
9	科学の女性差別とたたかう 脳科学から人類の進化史まで	アヅィラ・サイー	作品社	5203 サ
10	山小屋ガールの癒されない日々	吉玉サキ	平凡社	6102 ヨ

編集後記

東日本大震災・福島原発事故から十年を迎える時期に発行できる記念すべき八十号になります。あれから十年、私たちは福島にずっと住み続けています。

年を重ねて日常生活にも変化が現れるようになりましたが、当センター図書室からご紹介する図書に、日々の思いを重ねて自身自身の生き方を見つめてきました。こちらからも素敵な図書との出会いを期待しながら活動を続けていきます。

コロナ禍の中で、少しでも視野を広げて、心豊かに暮らせる一助になればと思っております。

利用ガイド

◎利用時間

9:00~20:00

(休館日前日 9:00~17:00)

◎貸出冊数

本 5冊 15日以内

ビデオ 3本 8日以内

※どなたでも無料でご利用できます。

※図書室内での飲食、携帯電話の使用はご遠慮ください。

発行者：公益財団法人福島県青少年育成・男女共生推進機構 福島県男女共生センター図書室だより作成グループ

図書室へのお問い合わせは

〒964-0904 二本松市郭内一丁目 196-1

福島県男女共生センター「女と男の未来館」 Tel 0243-23-8308 (図書室直通)